



飛驒染の寒ざらし

闘鶏染や獅子舞など、飛驒地方の祭衣装に欠かせない「飛驒染」の寒ざらし作業が最盛期を迎えています。

今年5月には飛驒一宮水無神社で「飛驒の大祭」もあることから、今回の寒ざらしには飛驒各社の絵柄が広げられました。

昔ながらの技法を今に伝える飛驒染業者は今や「ゆはら染工」のみ。後世に守り伝えていかなければならない伝統の一つです。

1月26日撮影:ゆはら染工工房(越後町)